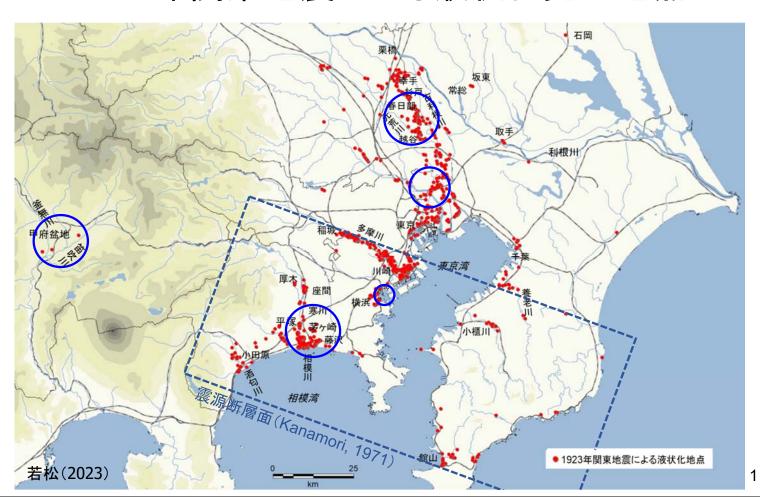
関東地震による液状化被害

関東学院大学工学総合研究所 若松 加寿江

1923年関東地震による液状化発生地点



関東地震における液状化発生の証拠写真

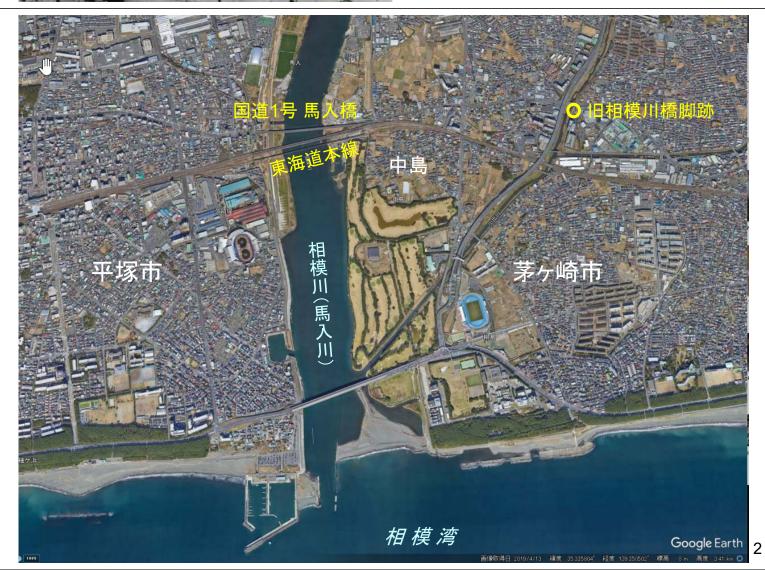


国道1号馬入橋(地震当時施工中) 井筒基礎の浮き上がり・移動



上:土木学会:大正12年関東大地震震害調査報告(1927)

左:震災予防調査会報告、第百号乙(1925)



東海道線被害(茅ヶ崎市中島)



國有鐵道 東海道本線茅ヶ崎馬入川間築堤の大罅裂

東海道線馬入川橋梁の被害



現在も残る被災した鉄道橋の橋脚基礎部



相模川下流における液状化の目撃談

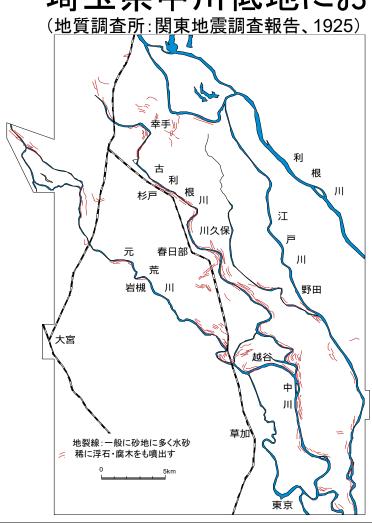


横浜港新港埠頭の岸壁被害

図:震災予防調査会(1926):震災予防調査会報告第百号丁



埼玉県中川低地における液状化の事例



ク 垣

約

面ニ深サ五寸ノ洪水トナリ住家ノ床下或、敷居迄浸水シ砂、地表一面ニ堆積シテ厚浮石ヲ交フルコトアリ7川外保及川外保新田ノ地裂ニ於ケル噴水ノ高サー尺ニシテ宅利根川ニ近キ部落ノ宅地及畑ニ地裂落シク多量ノ水及砂ヲ噴出シ稀ニ屬木変リ黒色

兩

路上

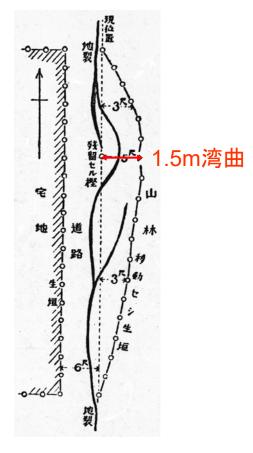
5

春日部市を流れる古利根川

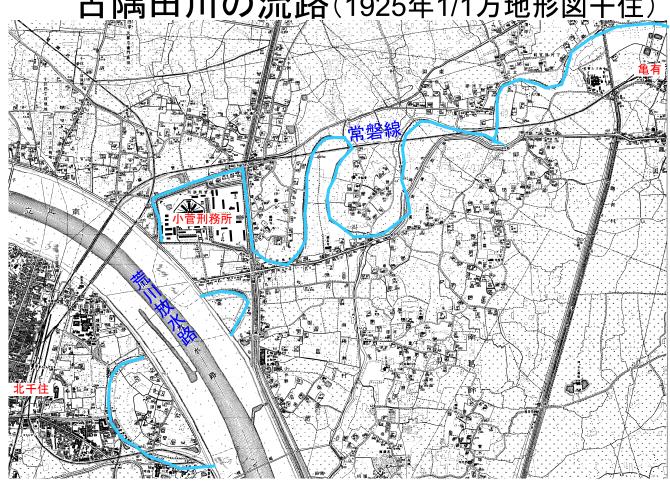


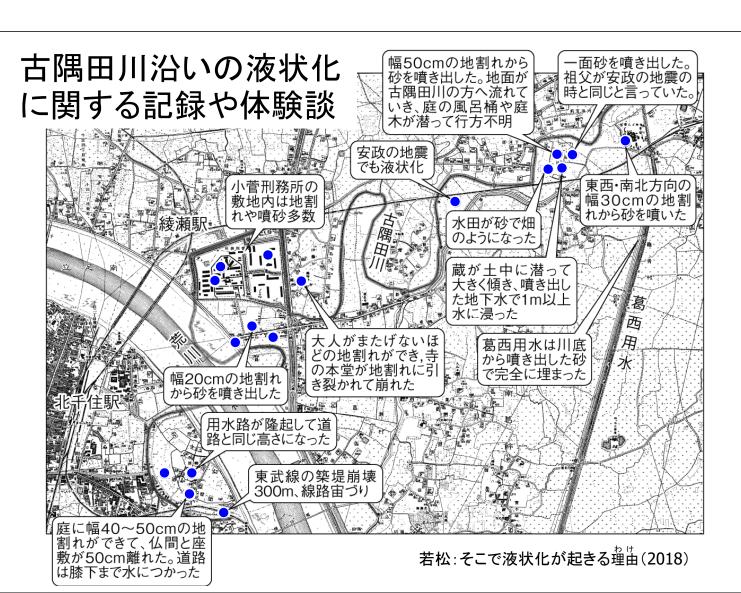
川久保413番地石川喜蔵宅前の道路





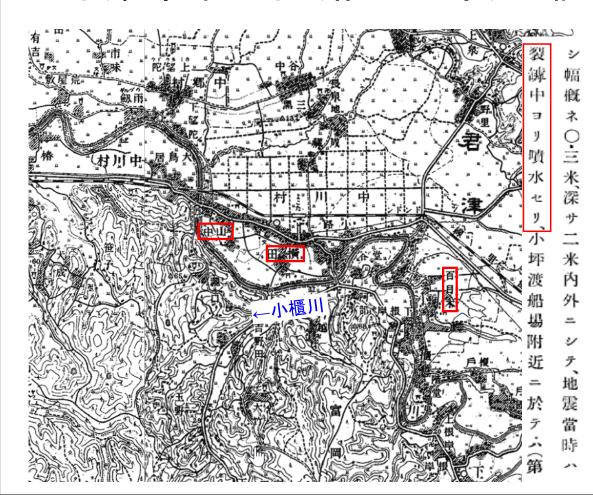
古隅田川の流路(1925年1/1万地形図千住)







千葉県中川村(袖ケ浦市)小櫃川沿岸



罅生シ階段狀ヲ形成シ河身ニ押出シ甚タシクニル約三千米ノ間、川ニ平行シテ駱東西ニ大小ノニ地滑リニ小臘川ノ北岸百目木ヨリ横田、山中ニ

河

甲府盆地における液状化の事例

土地の亀裂及断層

水及砂の噴出 村及南湖村も同様であつて、

旬川流域の鶴裂にも同

の現象がある。甲

府盆地の

が出来、

内に濁水が充ちて膝を沒するに至つた。

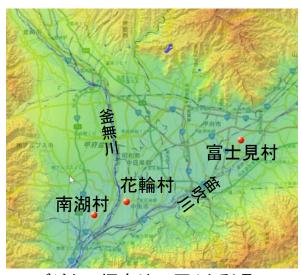
ふるに

田畑には噴出した白砂が見へるの

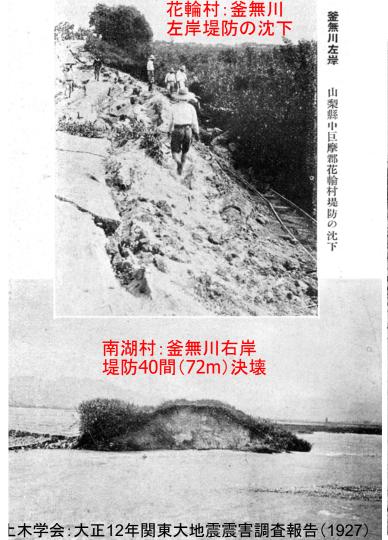
裂は段落し、一部分陷落し、落差一二尺で、四五尺のもある。開口の幅 其合流點から上流へ一二里の間龜裂があるが、處々斷絕して居る。龜 無川との合派點に達し、之から富士川の沿岸に連り、鰍澤まで五六 、し、浸水は五明村に及び、其面積は東西約一里二十町、南北三十分され、更に九月十四日及十五日の大雨で決潰箇所が二三百間に擴近土間決潰し、南湖村の東西約一里、南北二十町の地域は濁水に でれ、又決潰したところは應急修理をしたが、釜無川西方の堤防 甲府盆地では笛 一二寸で、六七寸から一尺二三寸のもある。堤防は爲めに川に押し 笛吹川に合流する平等川、 石和附近から斷續して釜

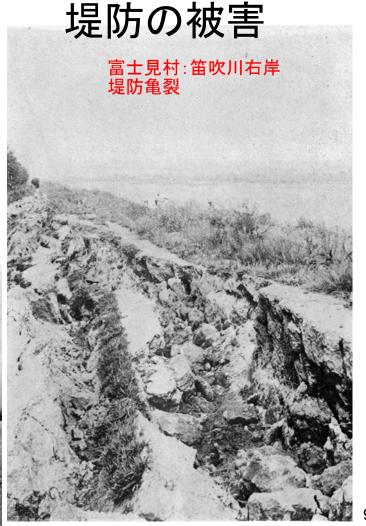
井上禧久助:地震による地変 東京府大正震災誌、1925

富士見村(笛吹市) 花輪村(中央市) 南湖村(南アルプス市)

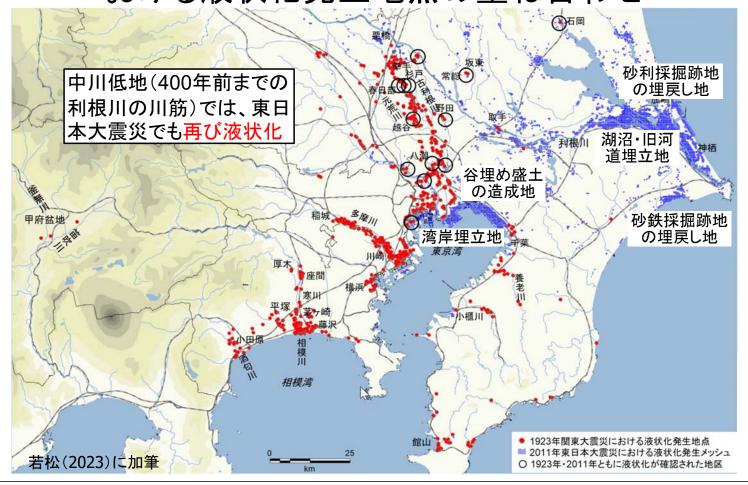


デジタル標高地形図(山梨県、 2019年6月)に加筆

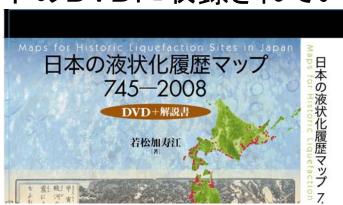




1923年関東地震と2011年東日本大震災に おける液状化発生地点の重ね合わせ



液状化地点の座標と出典は 以下のDVDに収録されています



ご清聴ありがとうございました!

